

「社員の幸」で 企業成長

KAIKA Awards2019

新教育総合研究会

日本能率協会主催「KAI
KA Awards201
9」が1月29日、東京国際
フォーラムで開かれ、新教育
総合研究会(北区、代表福盛

訓之)が「社員の幸せという
価値に着目し、組織・事業が
成長した特選事例」として紹
介された。

KAIKA Awards
は変化が大きく、多様化が進
む時代において、「持続する
組織」「社会視点で新しい事
業・サービスなどを生み出
すイノベティブな組織」の
あり方を、「個人の成長、組
織の活性化、組織の社会性を
同時実現している組織」と定
義し、「KAIKA(開花・開
化)」と名づけ、提言してい

る。

同協会は少子高齢化が進
み、寡占状態の業界で人手不
足が深刻な教育業界にあっ
て、新教育は、「教育を通じ
た価値はもろろんのこと、社
員の幸せという価値に着目
し、組織・事業が成長した」
と評価した。

新教育代表の福盛さんは
「これからも社員を大切に
し、世の中に貢献していく会
社であり続けたい」と述べ
た。